



2021年3月期 第2四半期決算短信(IFRS)(連結)

2020年11月4日

上場会社名 日信工業株式会社
 コード番号 7230 URL <http://www.nissinkogyo.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川口 泰
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長 (氏名) 山中 愛治

TEL 0268-63-1230

四半期報告書提出予定日 2020年11月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	79,046	12.9	1,627	78.6	1,874	74.8	244	95.6	997		1,931	6.2
2020年3月期第2四半期	90,776	1.5	7,590	3.7	7,429	4.5	5,532	2.3	3,573	6.0	2,059	60.0

	基本的1株当たり四半期利益	希薄化後1株当たり四半期利益
	円銭	円銭
2021年3月期第2四半期	15.33	
2020年3月期第2四半期	54.92	

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	223,767	162,387	130,570	58.4
2020年3月期	225,578	162,807	130,893	58.0

(注) 第1四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2020年3月期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定を反映していません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
2020年3月期		22.50		0.00	22.50
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2020年10月23日付プレスリリース「本田技研工業株式会社による当社株券に係る株式売渡請求を行うこと」の決定、当該株式売渡請求に係る承認及び当社株式の上場廃止に関するお知らせにおいて公表しましたとおり、当社の特別支配株主である本田技研工業株式会社(以下「本田技研工業」という。)から当社株式に係る株式売渡請求(以下、「本株式売渡請求」という。)の通知を受け、当社が本株式売渡請求を承認したことにより、当社株式は東京証券取引所の上場廃止基準に該当することとなり、2020年11月11日をもって上場廃止となる予定であることから2021年3月期の配当予想は記載していません。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

2020年10月23日付プレスリリース「本田技研工業株式会社による当社株券に係る株式売渡請求を行うこと」の決定、当該株式売渡請求に係る承認及び当社株式の上場廃止に関するお知らせにおいて公表しましたとおり、当社の特別支配株主である本田技研工業から本株式売渡請求の通知を受け、当社が本株式売渡請求を承認したことにより、当社株式は東京証券取引所の上場廃止基準に該当することとなり、2020年11月11日をもって上場廃止となる予定であることから2021年3月期の連結業績予想は記載していません。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 有

(注) 詳細は、添付資料P.10'2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計上の見積りの変更)をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	65,452,143 株	2020年3月期	65,452,143 株
期末自己株式数	2021年3月期2Q	391,880 株	2020年3月期	391,442 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	65,060,506 株	2020年3月期2Q	65,061,505 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

2020年10月23日付プレスリリース「本田技研工業株式会社による当社株券に係る株式売渡請求を行うこと」の決定、当該株式売渡請求に係る承認及び当社株式の上場廃止に関するお知らせにおいて公表しましたとおり、当社の特別支配株主である本田技研工業から本株式売渡請求の通知を受け、当社が本株式売渡請求を承認したことにより、当社株式は東京証券取引所の上場廃止基準に該当することとなり、2020年11月11日をもって上場廃止となる予定であることから2021年3月期の業績予想は記載していません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
要約四半期連結損益計算書	6
要約四半期連結包括利益計算書	7
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(会計上の見積りの変更)	10
(セグメント情報)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の売上高は、中国、日本における連結子会社化はあったものの、新型コロナウイルス感染症による減産影響及び為替換算による影響などにより、79,046百万円と前年同期に比べ12.9%の減収となりました。営業利益は、製品保証引当金計上額の減少はあったものの、減収影響及び和解に係る費用などにより、1,627百万円と前年同期に比べ5,963百万円の減益となりました。税引前四半期利益は1,874百万円（前年同期比74.8%減）、四半期利益は244百万円（同95.6%減）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は997百万円の損失（同4,571百万円の減）となりました。

なお、セグメントごとの業績は以下のとおりです。

日本 【売上高】

新型コロナウイルス感染症による減産影響はあったものの、日信ブレーキシステムズ株式会社の連結子会社化などにより、17,545百万円と前年同期に比べ24.1%の増収となりました。

【営業利益】

和解に係る費用及び減収影響などにより、3,617百万円の損失と前年同期に比べ4,787百万円の減益となりました。

北米 【売上高】

新型コロナウイルス感染症による減産影響などにより、12,717百万円と前年同期に比べ37.3%の減収となりました。

【営業利益】

減収影響などにより、755百万円の損失と前年同期に比べ881百万円の減益となりました。

アジア 【売上高】

中山日信制動器系統有限公司の連結子会社化及び中国における四輪車用製品の販売増加はあったものの、各国における新型コロナウイルス感染症による減産影響及び為替換算による影響などにより、45,389百万円と前年同期に比べ9.6%の減収となりました。

【営業利益】

製品保証引当金計上額の減少はあったものの、減収影響及び従業員に対する一時的な費用の計上などにより、4,947百万円と前年同期に比べ811百万円の減益となりました。

南米・欧州 【売上高】

新型コロナウイルス感染症による減産影響及び為替換算による影響などにより、3,394百万円と前年同期に比べ44.6%の減収となりました。

【営業利益】

減収影響などにより、293百万円と前年同期に比べ262百万円の減益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び資本の状況

2020年2月3日に行われた日信ブレーキシステムズ株式会社及び中山日信制動器系統有限公司の子会社化について、前連結会計年度において暫定的な会計処理を行っていましたが、第1四半期連結会計期間に確定しています。当該暫定的な会計処理の確定に伴い、当第2四半期連結会計期間の要約四半期連結財務諸表に含まれる比較情報において取得原価の配分の見直しが反映されています。前連結会計年度末との比較・分析にあたっては、暫定的な会計処理の確定による取得原価の当初配分額の見直しが反映された後の金額を用いています。

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、223,767百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,811百万円減少しました。なお、各項目別の主な要因は次のとおりです。

(流動資産)

流動資産は122,184百万円となり、前連結会計年度末に比べ901百万円減少しています。これは主に現金及び現金同等物の減少によるものです。

(非流動資産)

非流動資産は101,583百万円となり、前連結会計年度末に比べ910百万円減少しています。これは主に無形資産の減少によるものです。

(流動負債)

流動負債は51,855百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,751百万円減少しています。これは主に引当金の減少によるものです。

(非流動負債)

非流動負債は9,524百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,359百万円増加しています。これは主に繰延税金負債の増加によるものです。

(資本)

資本は162,387百万円となり、前連結会計年度末に比べ420百万円減少しています。これは主に利益剰余金の減少によるものです。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、54,912百万円となり、前連結会計年度末に比べ6,431百万円減少しました。当第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況は、以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果減少した資金は、2,012百万円（前年同期は13,747百万円の収入）となりました。これは主に、引当金が減少したことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果減少した資金は、6,165百万円（前年同期は79百万円の収入）となりました。これは主に設備投資によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果増加した資金は、1,224百万円（前年同期は3,216百万円の支出）となりました。これは主に短期借入金の増加によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年10月23日付プレスリリース「本田技研工業株式会社による当社株券に係る株式売渡請求を行うことの決定、当該株式売渡請求に係る承認及び当社株式の上場廃止に関するお知らせ」において公表しましたとおり、当社の特別支配株主である本田技研工業から本株式売渡請求の通知を受け、当社が本株式売渡請求を承認したことにより、当社株式は東京証券取引所の上場廃止基準に該当することとなり、2020年11月11日をもって上場廃止となる予定であることから2021年3月期の連結業績予想は記載していません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期 連結会計期間 (2020年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	61,344	54,912
営業債権	24,241	28,871
その他の金融資産	7,926	9,457
棚卸資産	26,961	26,196
その他の流動資産	2,613	2,747
流動資産合計	123,085	122,184
非流動資産		
有形固定資産	63,160	62,600
のれん	6,662	6,681
無形資産	17,517	16,929
持分法で会計処理されている投資	124	115
その他の金融資産	12,983	13,698
繰延税金資産	1,110	835
その他の非流動資産	937	724
非流動資産合計	102,493	101,583
資産合計	225,578	223,767

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期 連結会計期間 (2020年9月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務	18,745	19,523
借入金	6,496	10,102
その他の金融負債	14,591	16,147
未払法人所得税	987	253
引当金	8,845	587
その他の流動負債	4,943	5,244
流動負債合計	54,606	51,855
非流動負債		
借入金	653	675
その他の金融負債	279	365
退職給付に係る負債	4,107	4,063
引当金	370	369
繰延税金負債	2,369	3,565
その他の非流動負債	387	487
非流動負債合計	8,165	9,524
負債合計	62,771	61,379
資本		
資本金	3,694	3,694
資本剰余金	3,908	3,908
自己株式	△528	△529
利益剰余金	126,923	126,068
その他の資本の構成要素	△3,104	△2,571
親会社の所有者に帰属する持分合計	130,893	130,570
非支配持分	31,915	31,818
資本合計	162,807	162,387
負債及び資本合計	225,578	223,767

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

【要約四半期連結損益計算書】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	90,776	79,046
売上原価	△77,797	△71,788
売上総利益	12,979	7,258
販売費及び一般管理費	△5,447	△3,778
その他の収益	273	528
その他の費用	△215	△2,381
営業利益	7,590	1,627
金融収益	1,001	745
金融費用	△710	△502
持分法による投資損益	△453	3
税引前四半期利益	7,429	1,874
法人所得税費用	△1,897	△1,630
四半期利益	5,532	244
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	3,573	△997
非支配持分	1,958	1,242
四半期利益	5,532	244
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(△は損失)(円)	54.92	△15.33

【要約四半期連結包括利益計算書】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期利益	5,532	244
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産	△366	359
確定給付制度の再測定	40	145
持分法適用会社のその他の包括利益に 対する持分	4	—
純損益に振り替えられることのない項目 合計	△322	504
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△2,766	1,185
持分法適用会社のその他の包括利益に 対する持分	△385	△1
純損益に振り替えられる可能性のある 項目合計	△3,151	1,183
税引後その他の包括利益	△3,473	1,687
四半期包括利益	2,059	1,931
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	404	△322
非支配持分	1,655	2,253
四半期包括利益	2,059	1,931

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の資本の構成要素	合計		
2019年4月1日時点の残高	3,694	3,908	△527	128,360	3,905	139,340	28,074	167,414
四半期包括利益								
四半期利益(△は損失)	—	—	—	3,573	—	3,573	1,958	5,532
その他の包括利益	—	—	—	—	△3,169	△3,169	△304	△3,473
四半期包括利益合計	—	—	—	3,573	△3,169	404	1,655	2,059
所有者との取引額等								
自己株式の増減	—	—	—	—	—	—	—	—
配当金	—	—	—	△1,464	—	△1,464	△1,495	△2,959
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	—	67	△67	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	—	—	△1,396	△67	△1,464	△1,495	△2,959
2019年9月30日時点の残高	3,694	3,908	△527	130,537	668	138,280	28,234	166,514

当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						非支配持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の資本の構成要素	合計		
2020年4月1日時点の残高	3,694	3,908	△528	126,923	△3,104	130,893	31,915	162,807
四半期包括利益								
四半期利益(△は損失)	—	—	—	△997	—	△997	1,242	244
その他の包括利益	—	—	—	—	676	676	1,011	1,687
四半期包括利益合計	—	—	—	△997	676	△322	2,253	1,931
所有者との取引額等								
自己株式の増減	—	—	△1	—	—	△1	—	△1
配当金	—	—	—	—	—	—	△2,350	△2,350
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	—	142	△142	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	—	△1	142	△142	△1	△2,350	△2,351
2020年9月30日時点の残高	3,694	3,908	△529	126,068	△2,571	130,570	31,818	162,387

(注) 第1四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2020年4月1日時点の残高については、暫定的な会計処理の確定を反映しています。

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	7,429	1,874
減価償却費及び償却費	4,900	6,882
金融収益及び金融費用(△は益)	△570	△411
持分法による投資損益(△は益)	453	△3
引当金及び退職給付に係る負債の増減 (△は減少)	△626	△8,322
営業債権の増減(△は増加)	2,575	△4,316
棚卸資産の増減(△は増加)	△77	707
営業債務の増減(△は減少)	151	619
その他	179	1,256
小計	14,413	△1,716
配当金の受取額	247	188
利息の受取額	770	567
利息の支払額	△72	△55
法人所得税の支払額	△1,610	△997
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,747	△2,012
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	4,255	△1,836
有形固定資産の取得による支出	△4,034	△3,980
有形固定資産の売却による収入	96	98
無形資産の取得による支出	△187	△472
貸付けによる支出	△50	—
その他	△2	25
投資活動によるキャッシュ・フロー	79	△6,165
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△5	3,799
長期借入れによる収入	—	40
長期借入金の返済による支出	△126	△124
配当金の支払額	△1,464	—
非支配株主への配当金の支払額	△1,495	△2,350
リース負債の返済による支出	△126	△140
その他	△0	△1
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,216	1,224
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,109	522
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	9,501	△6,431
現金及び現金同等物の期首残高	35,527	61,344
現金及び現金同等物の四半期末残高	45,029	54,912

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

過去に当社グループにおいて生産した四輪車用ブレーキ製品（マスターシリンダー）の一部で生じた不具合に係る負担費用として製品保証引当金を計上していましたが、その後の交渉結果を踏まえ、当第2四半期連結累計期間において、見積りの変更を行いました。

この変更により引当金及び販売費及び一般管理費がそれぞれ4,058百万円及び4,010百万円減少し、繰延税金負債及び法人所得税費用がそれぞれ955百万円、944百万円増加しています。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループは、グループ全体として主にブレーキシステム等自動車部品の製造・販売をしています。

当社及び各子会社はそれぞれ独立した経営単位ですが、地域別に包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しています。

したがって、当社グループは、地域別の事業セグメントである、「日本」、「北米」、「アジア」及び「南米・欧州」の4つを報告セグメントとしています。なお、当該報告セグメントの決定に当たって、事業セグメントの集約は行っていません。

セグメント利益は、営業利益ベースの数値です。また、セグメント間の内部売上高は、市場実勢価格に基づいています。

(2) セグメント収益及び業績

当社グループの報告セグメントによる収益及び業績は以下のとおりです。

前第2四半期連結累計期間（自 2019年4月1日 至 2019年9月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント				合計	調整額 (注)	連結
	日本	北米	アジア	南米・ 欧州			
売上高							
外部顧客への売上高	14,139	20,297	50,215	6,126	90,776	—	90,776
セグメント間の内部売上高	12,987	70	3,168	8	16,232	△16,232	—
合計	27,126	20,366	53,383	6,134	107,008	△16,232	90,776
セグメント利益（△は損失）	1,170	127	5,759	555	7,610	△20	7,590
金融収益							1,001
金融費用							△710
持分法による投資損益（△は損失）							△453
税引前四半期利益							7,429

(注) 調整額は、セグメント間取引消去によるものです。

当第2四半期連結累計期間（自 2020年4月1日 至 2020年9月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント				合計	調整額 (注)	連結
	日本	北米	アジア	南米・ 欧州			
売上高							
外部顧客への売上高	17,545	12,717	45,389	3,394	79,046	—	79,046
セグメント間の内部売上高	13,425	86	2,351	7	15,870	△15,870	—
合計	30,970	12,803	47,741	3,401	94,916	△15,870	79,046
セグメント利益（△は損失）	△3,617	△755	4,947	293	869	758	1,627
金融収益							745
金融費用							△502
持分法による投資損益（△は損失）							3
税引前四半期利益							1,874

(注) 調整額は、セグメント間取引消去によるものです。